



ワカメ養殖通報（第11報）

平成30年11月28日

宮城県水産技術総合センター気仙沼水産試験場
 電話 0226(41)0652
 宮城県気仙沼地方振興事務所水産漁港部
 宮城県漁業協同組合関係支所
 <協力機関>仙台管区气象台

栄養塩濃度は各海域で概ね良好です。

- ・ 栄養塩濃度につきましては、各海域で概ね良好でしたが、歌津（稲渚）の表層、志津川湾（荒島）では19 μ g/リットルと低めでしたので芽落ちに注意しましょう。
- ・ 昨年同時期と比べた栄養塩濃度につきましては、気仙沼湾及び小泉湾、十三浜では同程度、歌津及び志津川湾では1/3～1/2程度でした。
- ・ 表層水温は14.2～16.5 $^{\circ}$ C、10m水温は14.4～16.4 $^{\circ}$ Cでした。
- ・ 気仙沼湾（杉ノ下）における11月下旬の表層水温は平年より約1 $^{\circ}$ C高い値でした。なお、12月上旬の表層水温は平年より約1 $^{\circ}$ C高いと予測されています。

○気仙沼湾（杉ノ下）の表層水温

<直近の水温（11月27日）>

15.5 $^{\circ}$ C

<旬平均水温>

11月下旬（11月27日まで）は14.8 $^{\circ}$ C（平年より約1 $^{\circ}$ C高い）でした。

<平均水温予測値* >

12月上旬の表層平均水温（予測）は13.4 $^{\circ}$ C（平年より約1度高い）です。

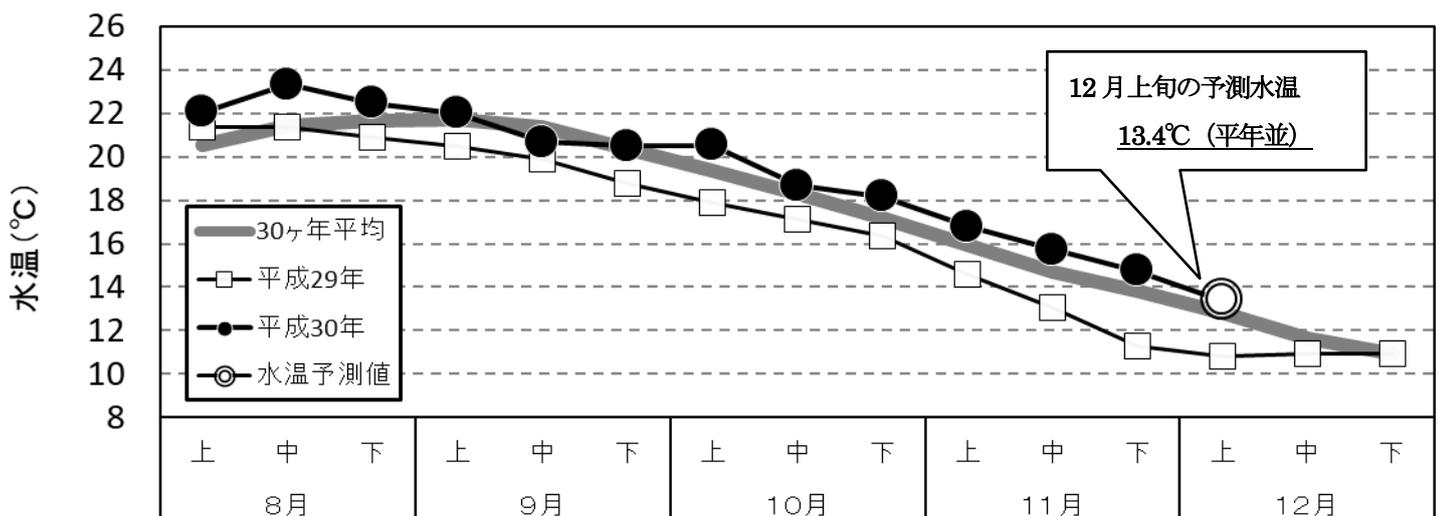


図 気仙沼湾（杉ノ下）の表層水温の推移

※ 大船渡の気温と気仙沼湾（杉ノ下）の表層水温との間に強い相関関係が見られることから、気象庁が発表する大船渡の予測気温と岩井崎の直近実測水温を基に、この先7日間の岩井崎の表層平均水温を予測しています。

【予測式：水温予測値＝大船渡予測気温×0.241＋杉ノ下直近実測水温×0.630＋2.567】

○各調査点の水温・塩分・透明度・栄養塩（三態窒素）濃度

【調査日：11月25日、26日】

海域	調査点 (調査日)	水温(°C)				塩分		透明度 (m)	栄養塩($\mu\text{g}/\text{リットル}$)		
		0m	2.5m	5m	10m	0m	2.5m		0m	2.5m	
気仙沼湾	西湾	岩井崎 (11/26)	15.8	15.8	15.8	15.8	33.8	33.8	11.0	89	24
		大口 (11/26)	14.6	14.6	14.5	14.4	33.4	33.4	8.5	42	94
		階上 (11/26)	14.2	14.2	14.2	-	33.4	33.4	8.5	47	100
		松岩 (11/26)	14.9	15.3	15.3	15.4	33.4	33.7	8.5	97	106
		小々汐 (11/26)	14.9	14.9	14.9	15.4	33.4	33.4	7.5	110	94
	東湾	唐島 (11/26)	16.4	16.4	16.4	16.4	33.9	33.9	13.0	26	98
小泉湾	蔵内 (11/26)	15.0	-	-	-	-	-	-	30	-	
歌津	石浜 (11/26)	16.4	-	16.4	16.3	-	-	10.0	32	-	
	稲渕 (11/26)	15.8	-	-	-	-	-	10.0	19	-	
志津川湾	大森 (11/26)	16.1	16.0	15.7	-	33.6	33.8	8.0	22	31	
	荒島 (11/26)	16.3	16.3	16.3	16.2	33.4	33.5	10.0	19	19	
	野島 (11/26)	16.5	16.5	16.4	16.3	32.7	32.6	-	21	20	
	椿島 (11/26)	16.0	15.8	15.6	15.0	33.4	33.5	8.0	22	23	
	波伝谷 (11/26)	15.9	15.9	15.8	15.8	32.9	33.1	10.0	24	26	
	藤浜 (11/26)	16.3	16.3	16.3	16.2	33.0	32.9	10.0	22	22	
	寺浜 (11/26)	16.3	16.3	16.3	16.2	32.2	32.3	10.0	23	23	
十三浜	大指 (11/26)	-	-	-	-	-	-	-	35	-	
	小指 (11/26)	-	-	-	-	-	-	-	31	-	
	相川 (11/25)	16.5	-	-	-	-	-	-	35	-	

※ 栄養塩濃度が $20\mu\text{g}/\text{リットル}$ 以下の状態が続くと芽落ちのおそれがあります。

※ 「-」は欠測

○東北地方週間天気予報（平成30年11月27日16時31分 仙台管区气象台発表）

・予報期間：11月28日から12月4日まで

向こう一週間、日本海側は気圧の谷や寒気の影響により雨または雪の降る日が多いですが、期間の中頃は晴れる日もあるでしょう。太平洋側は晴れや曇りですが、期間の前半は気圧の谷の影響で雨または雪の降る所がある見込みです。

最高気温・最低気温ともに、期間の中頃にかけて平年並ですが、期間の終わりは平年よりかなり高いでしょう。

○次回は12月5日（水）に発行の予定です。

ワカメ養殖通報は、ホームページ (<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/>)
及び携帯電話 (<http://www.pref.miyagi.jp/mobile/soshiki/kesenmuma-s/index.html>) でご
覧になれます。

右のQRコードを携帯電話のカメラ機能（バーコードリーダー等）で撮影することにより、ホームページアドレスを取得することができます。

